

※ 各法人の年度計画に係る業務実績を検証してください。実績の検証は法人ごとに行うものであり、法人間の比較を行うものではありません。

委員氏名 []

県立病院法人（三病院共通）委員検証シート

2ブロック：1-1-3 診療体制の充実～ 1-1-5 重点的に取り組む医療

1-1-3 診療体制の充実

岐阜県総合医療センター			岐阜県立多治見病院			岐阜県立下呂温泉病院																		
H23 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価 業務実績、 自己評価の説明、特筆すべき事項	自己評価	H23 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価 業務実績、 自己評価の説明、特筆すべき事項	自己評価	H23 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価 業務実績、 自己評価の説明、特筆すべき事項	自己評価																
<p>(1) 患者動向や医療需要の変化に即した診療体制の整備・充実 項目番号 16 地域の医療機関、福祉施設をつなぐ架け橋として、患者やその家族が安心して医療が受けられる「地域に開かれた病院」としての機能を果たす。そのため、「診療連携部」「病診連携室」「連携パス部」「なんでも相談室」の機能を充実させ、患者動向や医療需要を把握し、診療体制の整備・充実を図る。</p>	<p>・患者動向や医療需要の変化に即した組織改編等を積極的に取り組んだ。 ○新設 ・院長代理 (H23. 4. 1) ・高度先端医療センター (H23. 4. 1) ・臨床研究部 (H23. 4. 1) ・診療情報支援部-医療クラーク室 (H23. 4. 1) ・臨床工学部 (H23. 4. 1) ・心臓カテーテル室 (心臓血管センター内) (H23. 4. 1) ・成人先天性心疾患診療科 (H23. 4. 1) ・専門外来：頭痛外来・小児肝・内分泌外来、緩和ケア外来、心臓リハビリテーション外来、脚外来 (H23. 4. 1) ・母胎科 (母とこども医療センター内) (H23. 7. 1) ・救急外科 (H23. 9. 1) ・総合リハビリテーションセンター (H23. 11. 1) ・外来部 (H24. 1. 1) ○変更 ・臨床研修センター部 → 研修人材センター部 (H23. 4. 1) ※事務局体制の強化 (H23. 4. 1) ・総務課人事労務担当チーフの設置 ・プロパー職員の採用</p>	IV	<p>(1) 患者動向や医療需要の変化に即した診療体制の整備・充実 項目番号 15 患者動向や周辺医療機関の状況などに応じ、地域医療支援病院として医療資源の活用を図れるように医療連携に関わる部署を統合整備し、スタッフの充実と専用スペースの確保を行う。</p>	<p>(1) 患者動向や医療需要の変化に即した診療体制の整備・充実 ・ 前方支援を担う医療連携室と後方支援を担う医療相談室を統合し、地域医療連携センターを新設し、同時にスタッフを増員した。紹介患者に占める医療連携の割合が増加しており、地域に医療連携予約体制が浸透している。</p> <p>紹介患者のうち医療連携予約の割合</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>H22</th> <th>H23</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>47.9%</td> <td>49.8%</td> </tr> </tbody> </table> <p>・ 内視鏡センター、中央採血室、点滴治療センターの移転整備により、外来での効率的な診療が可能となった。</p>	H22	H23	47.9%	49.8%	III	<p>(1) 患者動向や医療需要の変化に即した診療体制の整備・充実 項目番号 15 病診連携機能を強化するとともに、患者の動向や医療需要の変化に即した診療体制の整備及び充実を図る。</p>	<p>病診連携の強化として、開業医・診療所（下呂市内15、中津川市2、ほか）からの初診・検査予約に対応するため、予約受付を当院の総合サポートセンター（地域連携室）で行い、病院と開業医・診療所との棲み分けを図った。</p> <p>◆平成23年度に診療所からの事前予約により下呂温泉病院へ来院した件数等</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H22</th> <th>H23</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事前予約件数</td> <td>1,098件</td> <td>766件</td> </tr> <tr> <td>初診患者数</td> <td>10,506人</td> <td>9,961人</td> </tr> <tr> <td>予約割合</td> <td>10.5%</td> <td>7.7%</td> </tr> </tbody> </table>		H22	H23	事前予約件数	1,098件	766件	初診患者数	10,506人	9,961人	予約割合	10.5%	7.7%	III
H22	H23																							
47.9%	49.8%																							
	H22	H23																						
事前予約件数	1,098件	766件																						
初診患者数	10,506人	9,961人																						
予約割合	10.5%	7.7%																						
◎特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント	H22 検証結果	検証結果	◎特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント	H22 検証結果	検証結果	◎特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント	H22 検証結果	検証結果																
	III			III			III																	

岐阜県総合医療センター			岐阜県立多治見病院			岐阜県立下呂温泉病院		
H23 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H23 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H23 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価	
	業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項	自己評価		業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項	自己評価		業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項	自己評価
<p>(2) 多様な専門職の積極的な活用</p> <p>項目番号17</p> <ul style="list-style-type: none"> 高度な専門性を有する医師等職員の外部からの登用にあたり、その専門性に応じた処遇が可能となる人事給与制度の更なる活用を図る。 また、平成22年度に構築した定年退職者の再雇用制度を活用し、定年を迎えた職員のうち、質の高い医療の提供に寄与すると認められる医師等医療従事者の雇用の充実を図る。 総合相談センターを設置し、総合案内・相談受付(コンシェルジュ)を置き、患者様等からの各種相談を一体的に受け付け、相談の内容により各々の専門窓口や専門の職員に対応を引き継ぐ。 	<ul style="list-style-type: none"> 医師については年俸制による雇用制度を構築し、高度な専門性を有する読影医(放射線診断科)、精神科医(精神科)を登用した。 放射線科医師 H22:3名 → H23:3名 麻酔科医師 H22:5名 → H23:7名 非常勤職員の再雇用制度を構築し、質の高い医療の提供に寄与すると認められる医師(麻酔科医)を再雇用し、更なる充実を図った。 	III	<p>(2) 多様な専門職の積極的な活用</p> <p>項目番号16</p> <ul style="list-style-type: none"> 医師の過密業務の改善を図るため昨年度、医師事務作業補助者を7名採用した。今年度は、その効果を検証しながら、4~5名を増員し、さらなる医師の業務負担軽減を図る。 独法化に伴い新たに労働基準法の適用を受けることとなった。コンプライアンスを徹底しながら、より良い労働環境を整備するため社会保険労務士を配置する。 	<p>(2) 多様な専門職の積極的な活用</p> <ul style="list-style-type: none"> 医師事務作業補助者を7名から16名へ増員し、医師の過密業務の軽減を図った。その結果、医師事務作業補助者を配置した部科の医師の約92%が業務の軽減につながったと回答している。 病院に必要とされる専門性や能力を有した職員を確保するため、社会保険労務士1名と相談業務、病院経營業務の従事経験者各1名を選考採用した。 定年を迎えた職員については、希望者全員を再雇用することとしているが、退職する職員が管理職で、組織にとって極めて有為な人材の場合には、非常勤の管理職員として再雇用できるよう規程を整備した。 	III	<p>(2) 多様な専門職の積極的な活用</p> <p>項目番号16</p> <p>高度な専門性を有する職員を外部から登用するにあたり、その専門性に適した処遇が可能となる人事給与制度の構築に向け検討を行う。さらに高度な専門性を有する職員が定年を迎えた場合の再雇用制度も構築する。</p>	<p>法人と顧問契約を締結している人事労務コンサルタント会社と相談・協議を重ね、年俸制の雇用制度を構築し、平成24年1月に年俸制による医師を2名採用した。</p>	III
◎特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント	H22 検証結果	検証結果	◎特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント	H22 検証結果	検証結果	◎特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント	H22 検証結果	検証結果
	III			III			II	

県立病院法人（三病院共通）委員検証シート

1-1-4 近隣医療機関等との役割分担・連携

岐阜県総合医療センター			岐阜県立多治見病院			岐阜県立下呂温泉病院																																																	
H23 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価 業務実績、 自己評価の説明、特筆すべき事項	自己評価	H23 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価 業務実績、 自己評価の説明、特筆すべき事項	自己評価	H23 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価 業務実績、 自己評価の説明、特筆すべき事項	自己評価																																															
<p>(1) 近隣の医療機関との役割分担の明確化と連携強化による紹介率・逆紹介率の向上</p> <p>項目番号 16</p> <p>本院と地域の病院・診療所がそれぞれの特性を生かしながら機能分担し、患者が病状に即した医療を受診できるよう地域全体で協力し、ケアしていくため、地域の医療機関との連携及び協力体制の更なる充実を図るとともに、「地域医療支援病院」として、紹介率（50%以上）、逆紹介率（70%以上）の安定的な維持をめざす。</p>	<p>・近隣の医療機関との役割分担の明確化と連携強化による紹介率・逆紹介率は年度計画を達成し、地域医療支援病院として、地域医療の中核機能を果たした。</p> <p>紹介率・逆紹介率</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H21</th> <th>H22</th> <th>H23</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>紹介率</td> <td>59.5%</td> <td>61.5%</td> <td>61.8%</td> </tr> <tr> <td>逆紹介率</td> <td>72.8%</td> <td>73.4%</td> <td>72.7%</td> </tr> </tbody> </table> <p>・地域医療推進協議会の開催 当院の地域医療の現状と医療連携に係る問題点等について意見交換を実施した。 第1回：平成23年6月20日 第2回：平成23年11月4日 第3回：平成24年1月20日 第4回：平成24年3月2日</p>		H21	H22	H23	紹介率	59.5%	61.5%	61.8%	逆紹介率	72.8%	73.4%	72.7%	IV	<p>(1) 近隣の医療機関との役割分担の明確化と連携強化による紹介率・逆紹介率の向上</p> <p>項目番号 17</p> <p>・年4回開催予定の地域医療連携推進協議会を通じ、5大がんの連携パスについて運用の充実を図り、生活習慣病関連の連携パスについて、パス構築の準備、医師会への理解を求めていく。 ・当院が二次医療病院であることを地域の医療機関や住民に周知することにより、紹介率60%、逆紹介率75%以上の確保を目指す。</p> <p>・高度機器、開放病床の利用についても引き続き利用拡大を促進する。</p>	<p>(1) 近隣の医療機関との役割分担の明確化と連携強化による紹介率・逆紹介率の向上</p> <p>・地域医療連携推進協議会を年4回開催し、地元医師会長をはじめとする関係者に、大腿骨頸部骨折、脳卒中、5大がん、新たにスタートした狭心症・心筋梗塞についての地域連携パスの普及促進について理解と協力を求めた。また、糖尿病の地域連携パス構築に向け、意見聴取を行った。 ・登録医を対象とした訪問活動や、ホームページによる情報発信を行い、医療機関や住民に対し、当院が急性期病院であること、かかりつけ医との連携により、地域医療の向上を目指すことをPRした。紹介率、逆紹介率ともに高水準を維持することができた。</p> <p>紹介率・逆紹介率</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H22</th> <th>H23</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>紹介率</td> <td>60.2%</td> <td>62.7%</td> </tr> <tr> <td>逆紹介率</td> <td>79.2%</td> <td>83.8%</td> </tr> </tbody> </table> <p>高度機器利用の年度比較</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H22</th> <th>H23</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>CT</td> <td>580件</td> <td>610件</td> </tr> <tr> <td>MRI</td> <td>547件</td> <td>548件</td> </tr> </tbody> </table> <p>開放型病床利用の年度比較</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H22</th> <th>H23</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医科</td> <td>0件</td> <td>4件</td> </tr> <tr> <td>歯科</td> <td>8件</td> <td>10件</td> </tr> </tbody> </table> <p>・高度機器利用については、電話予約の採用や当日予約枠の新設により、開放病床利用については、登録医が電子カルテを利用できるようシステム改修したことにより、利用しやすい体制を整えた。あわせて登録医を中心とした訪問活動を通じてPRし、利用を促した。</p>		H22	H23	紹介率	60.2%	62.7%	逆紹介率	79.2%	83.8%		H22	H23	CT	580件	610件	MRI	547件	548件		H22	H23	医科	0件	4件	歯科	8件	10件	III	<p>(1) 近隣の医療機関との役割分担の明確化と連携強化による紹介率・逆紹介率の向上</p> <p>項目番号 17</p> <p>近隣の医療機関と連携強化することで、紹介・逆紹介を促進する。 下呂市立金山病院との関係については、個々の病院ごとの重複投資を避け、飛騨南部地域全体として効率的・効果的な医療資源及び人材配分を目指す。 また、引き続き下呂市と協議を進め、次のとおり役割分担を明確化する。 ア 岐阜県立下呂温泉病院 高度急性期医療（脳疾患、心疾患）、二次救急医療及び産科医療 イ 下呂市立金山病院 初期医療、慢性期・回復期医療、一次救急医療及び療養病床 また、脳血管障害後遺症等での長期入院患者については、下呂市立金山病院が受け皿の役目を果たすなどの連携を確保することで、地域で完結できる医療体制づくりに努める。</p> <p>紹介率・逆紹介率</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H22</th> <th>H23</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>紹介率</td> <td>33.2%</td> <td>34.5%</td> </tr> <tr> <td>逆紹介率</td> <td>27.7%</td> <td>33.6%</td> </tr> </tbody> </table> <p>下呂市立金山病院との関係については、下呂市健康医療部との連絡を密にすることにより、下呂市の医療政策に反映させるように努めた。</p>		H22	H23	紹介率	33.2%	34.5%	逆紹介率	27.7%	33.6%	III
	H21	H22	H23																																																				
紹介率	59.5%	61.5%	61.8%																																																				
逆紹介率	72.8%	73.4%	72.7%																																																				
	H22	H23																																																					
紹介率	60.2%	62.7%																																																					
逆紹介率	79.2%	83.8%																																																					
	H22	H23																																																					
CT	580件	610件																																																					
MRI	547件	548件																																																					
	H22	H23																																																					
医科	0件	4件																																																					
歯科	8件	10件																																																					
	H22	H23																																																					
紹介率	33.2%	34.5%																																																					
逆紹介率	27.7%	33.6%																																																					
◎特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		IV	◎特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		III	◎特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		III																																															

岐阜県総合医療センター			岐阜県立多治見病院			岐阜県立下呂温泉病院																																																																								
H23 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H23 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H23 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価																																																																							
	業務実績、 自己評価の説明、特筆すべき事項	自己 評価		業務実績、 自己評価の説明、特筆すべき事項	自己 評価		業務実績、 自己評価の説明、特筆すべき事項	自己 評価																																																																						
<p>(2) 地域連携クリニカルパスの整備普及 項目番号 19</p> <p>作成されたクリニカルパスの有効性を検証し、達成率を向上させる。また、既に進行中の急性心筋梗塞、脳卒中、大腿骨頸部骨折等の連携パスについては、更なる改善・充実を図るとともに地域がん連携計画についても、大学病院等関係医療機関と共同で取り組む。また、岐阜地域医師会連携パス機構による連携パスの院内での普及、活用に努め、適用率を高める。</p>	<p>・連携パス部では、院内への周知、定期的なモニタリングを行い、院内外の相談窓口となり連絡調整を行った。</p> <p>・地域の医師会、大学病院を中心として、平成23年度は下記の通り会合を持ち、各パスのワーキングへの出席時に問題提起し、改善へとつなげた。</p> <p>地域連携パスの検証状況（平成23年度学習会開催数）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>回数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>胃がん</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>肝炎</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>急性心筋梗塞</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>大腿骨頸部骨折</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>泌尿器</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>コーディネータ検討会</td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table> <p>・岐阜地域連携クリニカルパスは現在21種類ある、当病院での平成23年度運用実績は以下のとおりである。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>連携パス名</th> <th>H22</th> <th>H23</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>急性心筋梗塞</td> <td>10件</td> <td>6件</td> </tr> <tr> <td>大腿骨頸部骨折</td> <td>160件</td> <td>91件</td> </tr> <tr> <td>脳卒中</td> <td>72件</td> <td>203件</td> </tr> <tr> <td>胃癌ステージ1</td> <td>5件</td> <td>28件</td> </tr> <tr> <td>胃癌ステージ2・3</td> <td>2件</td> <td>3件</td> </tr> <tr> <td>肝がん</td> <td>2件</td> <td>1件</td> </tr> <tr> <td>大腸がん</td> <td>11件</td> <td>46件</td> </tr> <tr> <td>乳がん</td> <td>—</td> <td>13件</td> </tr> <tr> <td>肝炎</td> <td>—</td> <td>2件</td> </tr> </tbody> </table>	区分	回数	胃がん	1	肝炎	1	急性心筋梗塞	3	大腿骨頸部骨折	3	泌尿器	1	コーディネータ検討会	4	連携パス名	H22	H23	急性心筋梗塞	10件	6件	大腿骨頸部骨折	160件	91件	脳卒中	72件	203件	胃癌ステージ1	5件	28件	胃癌ステージ2・3	2件	3件	肝がん	2件	1件	大腸がん	11件	46件	乳がん	—	13件	肝炎	—	2件	III	<p>(2) 地域連携クリニカルパスの整備普及 項目番号 18</p> <p>・5大がん全てについて地域連携クリニカルパスを作成したことにより、60施設以上の地域医療機関が連携登録施設となった。今後は、昨年度に引き続き、がん診療連携拠点病院地域連携強化事業、生活習慣病医療連携推進事業の県主体2事業を活用し、連携ネットワークのさらなる構築、周知、着実な運用を図っていく。</p> <p>・生活習慣病関連の連携パスの作成のため、現状を把握し、今後の進め方を検討する。</p>	<p>(2) 地域連携クリニカルパスの整備普及等</p> <p>・大腿骨頸部骨折、脳卒中、5大がんに加え、狭心症・心筋梗塞の地域連携パスの運用を開始した。</p> <p>地域連携パス運用実績の年度比較</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H22</th> <th>H23</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大腿骨頸部骨折</td> <td>80件</td> <td>79件</td> </tr> <tr> <td>脳卒中</td> <td>250件</td> <td>321件</td> </tr> <tr> <td>5大がん</td> <td>0件</td> <td>4件</td> </tr> <tr> <td>狭心症・心筋梗塞</td> <td>0件</td> <td>10件</td> </tr> </tbody> </table> <p>・糖尿病の地域連携パスを運用開始するために、地域の医療従事者に対する説明会（医療連携講演会）を開催した。</p> <p>・内分泌内科医師を中心としたプロジェクトチームの結成により、平成24年度にスタートできる体制を整えた。</p> <p>共同指導・連携指導の実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>増減率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>遠隔共同指導実績</td> <td>37件</td> <td>34件</td> <td>-8.1%</td> </tr> <tr> <td>介護支援連携指導</td> <td>166件</td> <td>197件</td> <td>+18.7%</td> </tr> </tbody> </table>		H22	H23	大腿骨頸部骨折	80件	79件	脳卒中	250件	321件	5大がん	0件	4件	狭心症・心筋梗塞	0件	10件		H22	H23	増減率	遠隔共同指導実績	37件	34件	-8.1%	介護支援連携指導	166件	197件	+18.7%	III	<p>(2) 地域連携クリニカルパスの整備普及 項目番号 18</p> <p>飛騨地域の中核病院として、他の医療機関との機能分担と連携を強化するために、地域連携クリニカルパスの整備に取り組む。</p> <p>平成22年度に「東濃西部脳卒中地域連携パス」に参画し、施設基準を取得・運用してきた。平成24年度から中津川市民病院が新たに加わることに伴い、名称も「東濃地域脳卒中地域連携パス」と改め運用していくことになったため、施設基準の変更手続き等の調整・準備を行った。</p> <p>また、平成23年4月から「飛騨地域がん地域連携クリニカルパス」とも連携し、飛騨地域におけるがん診療の一貫した運用等に協力した。平成24年4月の診療報酬改定で新設される「緊急患者搬送地域連携受入（紹介）加算」の取得にあたり、他の医療機関と連携するための調整を行った。</p>	III
区分	回数																																																																													
胃がん	1																																																																													
肝炎	1																																																																													
急性心筋梗塞	3																																																																													
大腿骨頸部骨折	3																																																																													
泌尿器	1																																																																													
コーディネータ検討会	4																																																																													
連携パス名	H22	H23																																																																												
急性心筋梗塞	10件	6件																																																																												
大腿骨頸部骨折	160件	91件																																																																												
脳卒中	72件	203件																																																																												
胃癌ステージ1	5件	28件																																																																												
胃癌ステージ2・3	2件	3件																																																																												
肝がん	2件	1件																																																																												
大腸がん	11件	46件																																																																												
乳がん	—	13件																																																																												
肝炎	—	2件																																																																												
	H22	H23																																																																												
大腿骨頸部骨折	80件	79件																																																																												
脳卒中	250件	321件																																																																												
5大がん	0件	4件																																																																												
狭心症・心筋梗塞	0件	10件																																																																												
	H22	H23	増減率																																																																											
遠隔共同指導実績	37件	34件	-8.1%																																																																											
介護支援連携指導	166件	197件	+18.7%																																																																											
◎特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		III	◎特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		III	◎特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		III																																																																						

岐阜県総合医療センター			岐阜県立多治見病院			岐阜県立下呂温泉病院		
H23 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H23 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H23 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価	
	業務実績、 自己評価の説明、特筆すべき事項	自己 評価		業務実績、 自己評価の説明、特筆すべき事項	自己 評価		業務実績、 自己評価の説明、特筆すべき事項	自己 評価
<p>(3) 地域の介護・福祉機関など退院後の療養に関する各種情報の提供</p> <p>項目番号 20</p> <p>MSWの増員(3名)を図るとともに、地域のかかりつけ医や訪問看護師、介護支援専門員等との連携及び協力の体制の充実を図るため、合同カンファレンスを開催するなど、適宜連絡調整を図る。また、病診連携部や地域医療部の現状を分析し、機能強化を図るなど「病診連携システム」をさらに推進させる。</p>	<p>・「患者様の生活を支援するために、地域の関連機関と協力し看護ができるように努めます」を目標に実践した。</p> <p>○病診・病病連携の現状及び病診連携システムの取り組み状況</p> <p>・開放型病床(100床)の利用状況(利用率) H21:72.6% → H22:75.3% → H23:66.3%</p> <p>・オープン病床クリニカルミーティングの開催 開催日:24年2月23日(木) 参加者:96名(うち院外:35名)</p> <p>・退院調整件数 H21(946件)→H22(1142件)→H23(1084件)</p> <p>・平成22年4月から介護支援連携を実施し、近隣の居宅介護事業者及び地域包括支援センターと連携を図った。</p> <p>介護施設・ケアマネージャからの連携連絡票数 H21:47件 → H22:198件 → H23:254件</p> <p>・MSWの新規採用等による増員等(看護師からMSWへの振替)により、退院調整業務について効率化と機能強化を図った。</p> <p>退院調整看護師 H22:3人→H23:2人 退院調整MSW H22:0人→H23:2人</p>	III	<p>(3) 地域の介護・福祉機関など退院後の療養に関する各種情報の提供</p> <p>項目番号 19</p> <p>・退院調整看護師の充実を図る。</p> <p>・退院前に医師や地域のケアマネージャーを交えた合同カンファレンスを積極的に行う。</p>	<p>(3) 地域の介護・福祉機関など退院後の療養に関する各種情報の提供</p> <p>・平成23年4月1日から退院調整看護師を1名増員した。</p> <p>・退院前に医師や地域のケアマネージャーを交えた合同カンファレンスを積極的に開催した。 開催件数 231件</p>	III	<p>(3) 地域の介護・福祉機関との連携の強化</p> <p>項目番号 19</p> <p>地域の介護・福祉機関との連携を強化し、介護・福祉機関への患者情報の積極的な提供や、退院時カンファレンスの取り組みの強化等により、医療から介護・福祉へと切れ目のないサービスの提供に努める。</p>	<p>退院時カンファレンスは 【22年度】77件に対し、 【23年度】56件</p> <p>平成23年度は病棟において主体的に入院早期から退院支援に関する病棟内のカンファレンスを推進し、退院時カンファレンス件数は減少しているが、病棟内のカンファレンスでは患者の今後の病状予測・退院後に予測される支援等を検討することで、電子カルテに患者情報(入院前の状況、背景、入院後の状況、退院時に予測される状況、サービスの必要性等)をほぼ90%記載することが可能となった。</p> <p>また、在宅退院患者・家族に対して予測される介護指導も入院後早期に病棟看護師が関わることが可能となった。</p> <p>病棟看護師が積極的に地域担当者(ケアマネージャー、訪問看護師等)と患者情報の確認、提供を行うことで情報を共有することが可能となったため、退院支援に関する意識が更に向上した。</p> <p>院内・院外問わず協働して支援を検討したことにより、82.5%の患者が在宅へ退院することができた。</p> <p>○継続看護連絡会議の実施 継続看護連絡会議の実施により、退院後も当院通院予定の患者で継続看護が必要と考えられる患者について、病棟看護師と外来看護師間で患者情報を共有し、外来受診時のフォローに繋げることができた。</p> <p>・継続看護連絡会議 【22年度】47回 【23年度】56回</p>	III
◎特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント	H22 検証 結果	検証 結果	◎特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント	H22 検証 結果	検証 結果	◎特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント	H22 検証 結果	検証 結果
	III			III			IV	

県立病院法人（三病院共通）委員検証シート

1-1-5 重点的に取り組む医療

岐阜県総合医療センター			岐阜県立多治見病院			岐阜県立下呂温泉病院																																																																																																																																				
H23 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価 業務実績、 自己評価の説明、特筆すべき事項	自己評価	H23 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価 業務実績、 自己評価の説明、特筆すべき事項	自己評価	H23 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価 業務実績、 自己評価の説明、特筆すべき事項	自己評価																																																																																																																																		
<p>(1) 救命救急センター（救命救急医療）</p> <p>項目番号 21</p> <p>岐阜地区の中核病院の救命救急センターとして、平成 22 年度に改定された救命救急センター運営マニュアルに基づき、特殊な症例を含めすべての救命救急疾患（精神科疾患を除く）に対し全診療科が対応し、二次・三次救急患者を 24 時間体制で受け入れ、安心して受診できる体制を確保し、更なる救命救急センターへの機能の強化と充実を図り、「断らない医療」を目指す。</p>	<p>・岐阜地区の中核病院の救命救急センターとして精神科疾患を除く全ての救急疾患を対象に、24 時間体制で対応している。また、平成 22 年 6 月からは、地域の医療機関との連携による体制をとっている。とくに二次、三次の重症症例及び、複数診療科に係る重症症例を受け入れ救命医療の完結を目指している。臨床検査、放射線検査を常時可能とし、救急関係診療科は 24 時間呼び出し体制を採り、緊急手術も常時行い得る体制を採っている。各種の高度診断用機器、治療用機器を導入し、高度な医療が提供できるように努めている。日本救急医学会認定医指定施設、基幹災害医療センターに指定されている。</p> <p>・外来担当医は内科系、外科系、小児科系各々 1 名で 24 時間体制で対応している。また、夜間（17:15～翌 8:30）・休日には地域の医療機関と連携し、外科及び内科の医師の派遣を受けるとともに研修医 3 名が診療に参加している。入院診療は各診療科部長の責任下の主治医制である。</p> <p>麻酔科医、産婦人科医、内科系および外科系の専門診療科医：オンコール体制により常時専門的診療および手術に対応できる体制を採っている。手術室看護師も当直看護師 2 名に加えオンコール体制をとっている。</p> <p>病床利用状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H21</th> <th>H22</th> <th>H23</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延患者数</td> <td>8,145</td> <td>8,483</td> <td>8,182</td> </tr> <tr> <td>病床利用率</td> <td>74.4%</td> <td>77.5%</td> <td>74.5%</td> </tr> </tbody> </table> <p>救急車受入台数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>H21</th> <th>H22</th> <th>H23</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>救急車受入件数</td> <td>4,328</td> <td>4,888</td> <td>4,709</td> </tr> <tr> <td>同 一日平均台数</td> <td>11.9</td> <td>13.4</td> <td>12.9</td> </tr> </tbody> </table> <p>救急外来患者（診療科別：上位のみ）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>診療科・年度</th> <th>H21</th> <th>H22</th> <th>H23</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小児科</td> <td>8,774</td> <td>8,763</td> <td>8,936</td> </tr> <tr> <td>消化器内科</td> <td>3,060</td> <td>3,169</td> <td>3,207</td> </tr> <tr> <td>整形外科</td> <td>2,365</td> <td>2,537</td> <td>2,604</td> </tr> <tr> <td>総合診療科</td> <td>4,292</td> <td>2,065</td> <td>2,330</td> </tr> <tr> <td>外科</td> <td>2,117</td> <td>2,283</td> <td>2,193</td> </tr> <tr> <td>循環器内科</td> <td>1,838</td> <td>2,092</td> <td>1,885</td> </tr> <tr> <td>神経内科</td> <td>826</td> <td>1,549</td> <td>1,665</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>5,396</td> <td>6,517</td> <td>6,534</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>28,668</td> <td>28,975</td> <td>29,354</td> </tr> </tbody> </table>	年度	H21	H22	H23	延患者数	8,145	8,483	8,182	病床利用率	74.4%	77.5%	74.5%	区分	H21	H22	H23	救急車受入件数	4,328	4,888	4,709	同 一日平均台数	11.9	13.4	12.9	診療科・年度	H21	H22	H23	小児科	8,774	8,763	8,936	消化器内科	3,060	3,169	3,207	整形外科	2,365	2,537	2,604	総合診療科	4,292	2,065	2,330	外科	2,117	2,283	2,193	循環器内科	1,838	2,092	1,885	神経内科	826	1,549	1,665	その他	5,396	6,517	6,534	計	28,668	28,975	29,354	III	<p>(1) 救命救急医療</p> <p>項目番号 20</p> <p>・救命救急センターと各診療科の緊密な連携により 24 時間を通しての救急受け入れ体制の維持、及びさらなる充実を努める。</p> <p>救命救急医療受入実績（延患者数及び病床利用率）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th colspan="2">H22</th> <th colspan="2">H23</th> </tr> <tr> <th>総数</th> <th>病床率</th> <th>総数</th> <th>病床率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ICU</td> <td>1,650</td> <td>56.5%</td> <td>1,491</td> <td>50.9%</td> </tr> <tr> <td>CCU</td> <td>788</td> <td>72.0%</td> <td>816</td> <td>74.3%</td> </tr> <tr> <td>HCU</td> <td>2,421</td> <td>73.7%</td> <td>2,173</td> <td>66.0%</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>4,859</td> <td>66.6%</td> <td>4,480</td> <td>61.2%</td> </tr> </tbody> </table> <p>救急車受入台数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H22</th> <th>H23</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>受入台数</td> <td>4,581 台</td> <td>4,620 台</td> </tr> <tr> <td>一日平均台数</td> <td>12.5 台</td> <td>12.6 台</td> </tr> </tbody> </table> <p>・ドクターカーのより効率的な運用を目指すとともにドクターヘリとのより良い協力体制の構築を模索する。</p> <p>・ドクターカーとドクターヘリの運用実績を分析・検証し、患者の発生地域ごとに有利な移送手段の検討を行った。</p> <p>・平成 24 年 1 月以降は、緊急走行できる医師が減じたため、運用時間の制限をしながら稼働を維持している。</p> <p>ドクターカー稼働実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H22</th> <th>H23</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>出動件数</td> <td>477 件</td> <td>421 件</td> </tr> </tbody> </table>	項目	H22		H23		総数	病床率	総数	病床率	ICU	1,650	56.5%	1,491	50.9%	CCU	788	72.0%	816	74.3%	HCU	2,421	73.7%	2,173	66.0%	合計	4,859	66.6%	4,480	61.2%		H22	H23	受入台数	4,581 台	4,620 台	一日平均台数	12.5 台	12.6 台		H22	H23	出動件数	477 件	421 件	III	<p>(1) へき地医療の拠点的機能の充実</p> <p>項目番号 20</p> <p>広大な診療面積と飛騨川水系に沿った細く長い距離を有するという特徴のため、病院という施設医療のみでは住民の健康を守ることができないため、総合健診センターにおいて検診医療の機能充実を図るとともに、さらに診療所との連携強化を図ることで、予防医学、連携医療を構築し、「生活の場の医療」の完成を目指す。</p> <p>総合健診センター部による検診医療の充実のほか、「下呂市がん検診」の受入れを行った。</p> <p>総合健診センター部 受診者数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H22</th> <th>H23</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 日ドック</td> <td>1,284 人</td> <td>1,201 人</td> </tr> <tr> <td>1 日+MRI</td> <td>91 人</td> <td>72 人</td> </tr> <tr> <td>脳ドック</td> <td>12 人</td> <td>11 人</td> </tr> <tr> <td>生活習慣病予防</td> <td>1,170 人</td> <td>1,278 人</td> </tr> <tr> <td>下呂市がん検診</td> <td>68 人</td> <td>70 人</td> </tr> <tr> <td>定期健診</td> <td>277 人</td> <td>392 人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>2,902 人</td> <td>3,024 人</td> </tr> </tbody> </table>		H22	H23	1 日ドック	1,284 人	1,201 人	1 日+MRI	91 人	72 人	脳ドック	12 人	11 人	生活習慣病予防	1,170 人	1,278 人	下呂市がん検診	68 人	70 人	定期健診	277 人	392 人	合計	2,902 人	3,024 人	III
年度	H21	H22	H23																																																																																																																																							
延患者数	8,145	8,483	8,182																																																																																																																																							
病床利用率	74.4%	77.5%	74.5%																																																																																																																																							
区分	H21	H22	H23																																																																																																																																							
救急車受入件数	4,328	4,888	4,709																																																																																																																																							
同 一日平均台数	11.9	13.4	12.9																																																																																																																																							
診療科・年度	H21	H22	H23																																																																																																																																							
小児科	8,774	8,763	8,936																																																																																																																																							
消化器内科	3,060	3,169	3,207																																																																																																																																							
整形外科	2,365	2,537	2,604																																																																																																																																							
総合診療科	4,292	2,065	2,330																																																																																																																																							
外科	2,117	2,283	2,193																																																																																																																																							
循環器内科	1,838	2,092	1,885																																																																																																																																							
神経内科	826	1,549	1,665																																																																																																																																							
その他	5,396	6,517	6,534																																																																																																																																							
計	28,668	28,975	29,354																																																																																																																																							
項目	H22		H23																																																																																																																																							
	総数	病床率	総数	病床率																																																																																																																																						
ICU	1,650	56.5%	1,491	50.9%																																																																																																																																						
CCU	788	72.0%	816	74.3%																																																																																																																																						
HCU	2,421	73.7%	2,173	66.0%																																																																																																																																						
合計	4,859	66.6%	4,480	61.2%																																																																																																																																						
	H22	H23																																																																																																																																								
受入台数	4,581 台	4,620 台																																																																																																																																								
一日平均台数	12.5 台	12.6 台																																																																																																																																								
	H22	H23																																																																																																																																								
出動件数	477 件	421 件																																																																																																																																								
	H22	H23																																																																																																																																								
1 日ドック	1,284 人	1,201 人																																																																																																																																								
1 日+MRI	91 人	72 人																																																																																																																																								
脳ドック	12 人	11 人																																																																																																																																								
生活習慣病予防	1,170 人	1,278 人																																																																																																																																								
下呂市がん検診	68 人	70 人																																																																																																																																								
定期健診	277 人	392 人																																																																																																																																								
合計	2,902 人	3,024 人																																																																																																																																								
◎特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント	H22 検証結果 III	◎特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント	H22 検証結果 IV	◎特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント	H22 検証結果 III																																																																																																																																					

岐阜県総合医療センター			岐阜県立多治見病院			岐阜県立下呂温泉病院																																																																																																	
H23 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価 業務実績、 自己評価の説明、特筆すべき事項	自己 評価	H23 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価 業務実績、 自己評価の説明、特筆すべき事項	自己 評価	H23 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価 業務実績、 自己評価の説明、特筆すべき事項	自己 評価																																																																																															
<p>(2) 心臓血管センター（心臓血管疾患医療） 項目番号22</p> <p>心筋梗塞をはじめとする虚血性心疾患、慢性心不全、弁膜症等心臓血管系の疾患患者に対し、内科系の循環器内科と外科系の心臓血管外科が連携して治療するチーム医療を推進するとともに、専門の診療科（不整脈科、心臓カテーテル室）を設け、不整脈治療、カテーテル治療、外科的治療、心臓リハビリテーションなど患者にとって最適な治療を提供する。</p>	<p>・心臓血管センターは内科系の循環器内科と外科系の心臓血管外科が共同で心臓血管系の疾患を治療する部門で県内でも初めての施設である。</p> <p>・年間の手術件数（平成23年度実績）は、240例で、心臓外科領域では、冠動脈バイパス術などの虚血性心疾患が43例、人工弁置換術、弁形成術などの弁膜症が42例などである。血管外科領域では、大動脈瘤手術、ステントグラフト内挿術などの大血管が53例、動脈バイパス術などの末梢血管が19例などである。</p> <p>手術・検査数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目・年度</th> <th>H21</th> <th>H22</th> <th>H23</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>心臓カテーテル</td> <td>1,618</td> <td>1,619</td> <td>1,600</td> </tr> <tr> <td>PCI</td> <td>430</td> <td>460</td> <td>443</td> </tr> </tbody> </table> <p>循環器系</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目・年度</th> <th>H21</th> <th>H22</th> <th>H23</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>Ablat</td> <td>90</td> <td>97</td> <td>135</td> </tr> <tr> <td>PMI</td> <td>65</td> <td>52</td> <td>57</td> </tr> <tr> <td>CRT</td> <td>8</td> <td>1</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>ICD</td> <td>19</td> <td>15</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>CRT-D</td> <td>9</td> <td>3</td> <td>5</td> </tr> </tbody> </table> <p>心臓呼吸器外科系</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目・年度</th> <th>H21</th> <th>H22</th> <th>H23</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>EVAR</td> <td></td> <td>15</td> <td>42</td> </tr> <tr> <td>TEVAR</td> <td></td> <td>1</td> <td>7</td> </tr> </tbody> </table>	項目・年度	H21	H22	H23	心臓カテーテル	1,618	1,619	1,600	PCI	430	460	443	項目・年度	H21	H22	H23	Ablat	90	97	135	PMI	65	52	57	CRT	8	1	2	ICD	19	15	15	CRT-D	9	3	5	項目・年度	H21	H22	H23	EVAR		15	42	TEVAR		1	7	III	<p>(2) 心臓血管疾患医療 項目番号21</p> <p>・128列CT等の先端機器導入とスタッフの充実により、近隣の医療機関との連携を強化し、引き続き治療症例数の増加を目指す。</p>	<p>(2) 心臓血管疾患医療</p> <p>・心臓血管外科医の減員により手術症例数が減少したが、大学病院、近隣病院と連携して診療を維持している。</p> <p>心臓血管手術症例数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H22</th> <th>H23</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>虚血性心疾患</td> <td>34</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>弁膜症</td> <td>34</td> <td>29</td> </tr> <tr> <td>大動脈</td> <td>21</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>17</td> <td>21</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>106</td> <td>84</td> </tr> </tbody> </table> <p>手術・検査件数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H22</th> <th>H23</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>心カテ</td> <td>944</td> <td>849</td> </tr> <tr> <td>PCI※</td> <td>379</td> <td>374</td> </tr> </tbody> </table> <p>※PCI：冠動脈形成術</p> <p>循環器系</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H22</th> <th>H23</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>アブレーション</td> <td>25</td> <td>29</td> </tr> <tr> <td>PMI※</td> <td>43</td> <td>62</td> </tr> <tr> <td>ICD※</td> <td>11</td> <td>11</td> </tr> </tbody> </table> <p>※PMI：ペースメーカー埋込 ICD：植え込み型除細動器</p> <p>・狭心症・心筋梗塞の地域連携パスを作成し、運用を目指す。</p> <p>・狭心症・心筋梗塞の地域連携パスの運用を開始した。 地域連携パス登録医数 41名 平成23年度パス運用実績 9例</p>		H22	H23	虚血性心疾患	34	20	弁膜症	34	29	大動脈	21	14	その他	17	21	合計	106	84		H22	H23	心カテ	944	849	PCI※	379	374		H22	H23	アブレーション	25	29	PMI※	43	62	ICD※	11	11	II	<p>(2) 急性期医療の機能強化 項目番号21</p> <p>高度・先進医療、急性期医療及び政策医療といった、他の医療機関においては実施が困難ではあるが、県民が必要とする医療を提供するとともに、岐阜県総合医療センター及び岐阜大学医学部附属病院等との間で連携を強化し、高度・先進医療を推進する。</p>	<p>急性期医療の強化として、岐阜大学附属病院高次救命治療センターから医師の派遣を受け、地域県民が必要とする急性期医療の確保に寄与した。</p> <p>◆招へい状況</p> <ul style="list-style-type: none"> 毎週水曜日又は木曜日（時間内）の救急外来 年延べ45人 <p>◆救急患者受診者数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>H22</th> <th>H23</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4,775人</td> <td>4,741人</td> </tr> </tbody> </table> <p>◆救急車搬送患者数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>H22</th> <th>H23</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1,181人</td> <td>1,269人</td> </tr> </tbody> </table>	H22	H23	4,775人	4,741人	H22	H23	1,181人	1,269人	III
項目・年度	H21	H22	H23																																																																																																				
心臓カテーテル	1,618	1,619	1,600																																																																																																				
PCI	430	460	443																																																																																																				
項目・年度	H21	H22	H23																																																																																																				
Ablat	90	97	135																																																																																																				
PMI	65	52	57																																																																																																				
CRT	8	1	2																																																																																																				
ICD	19	15	15																																																																																																				
CRT-D	9	3	5																																																																																																				
項目・年度	H21	H22	H23																																																																																																				
EVAR		15	42																																																																																																				
TEVAR		1	7																																																																																																				
	H22	H23																																																																																																					
虚血性心疾患	34	20																																																																																																					
弁膜症	34	29																																																																																																					
大動脈	21	14																																																																																																					
その他	17	21																																																																																																					
合計	106	84																																																																																																					
	H22	H23																																																																																																					
心カテ	944	849																																																																																																					
PCI※	379	374																																																																																																					
	H22	H23																																																																																																					
アブレーション	25	29																																																																																																					
PMI※	43	62																																																																																																					
ICD※	11	11																																																																																																					
H22	H23																																																																																																						
4,775人	4,741人																																																																																																						
H22	H23																																																																																																						
1,181人	1,269人																																																																																																						
◎特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		III	◎特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		III	◎特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		III																																																																																															

岐阜県総合医療センター			岐阜県立多治見病院			岐阜県立下呂温泉病院																																						
H23 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H23 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H23 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価																																					
	業務実績、 自己評価の説明、特筆すべき事項	自己 評価		業務実績、 自己評価の説明、特筆すべき事項	自己 評価		業務実績、 自己評価の説明、特筆すべき事項	自己 評価																																				
<p>(3) 母と子ども医療センター(周産期医療と子ども医療) 項目番号 23 産科・総合周産期部、小児医療関係各科(小児科、小児循環器内科、小児腎臓内科、小児心臓外科、小児外科、小児脳神経外科等)・新生児内科を基幹として、各科の枠を超えた母と子どもの総合的な高度医療を提供する。新生児医療センターでは専用のドクターカー(すこやか号)により、他病院・医院で出産した未熟児をはじめとする新生児疾患患者を医師同乗で搬送・入院することで、後遺症なき発育を目指す。また、各センター等の充実を図ることで、より高度なチーム医療を目指す。</p>	<p>・4階のフロア全体と3階及び5階のフロアの一部で構成され、新生児センター機能とハイリスクの妊産婦等の医療機能などを統合し、産科と小児科の枠を超えた高度医療を提供している。合併症妊娠や異常妊娠、多胎妊娠、産褥異常、胎児異常等の患者の診療を行っている。</p> <p>・当院は、新生児センターと隣接しており、また中央手術部にも1Wayで搬送できるので、いかなる周産期異常に対しても最良の体制で対応している。</p> <p>・総合周産期母子医療センターには、当院を受診されている妊婦だけではなく、県内や県外からの医療機関から、ヘリコプターや救急車による緊急母胎搬送などで紹介されてくるハイリスク妊婦を24時間態勢で、可能な限り受け入れ、産科と新生児科が連携をとりながら総合的なチーム医療を行っている。</p> <p>・当院で分娩される妊婦の76.4%は他病院からの紹介である。産科合併妊婦の61.7%が早産である。これらのほとんどが、母体救急搬送されてきた妊婦である。</p> <p>・母体搬送の受け入れ要請に対し、受入ができない事例があり、ネットワークシステムを活用し他の3次医療施設への受け入れをしていただいた。</p> <p>・総合医療センター全体では、平成23年4月現在44名の助産師が在籍し、助産師育成には毎年力を入れており、周産期の病棟では、ほとんど全ての看護師が助産師資格を有している。</p>	III	<p>(3) 母子周産期医療 項目番号 22 地域周産期母子医療センターとして24時間受け入れ出来る体制を整えている。現在の診療体制を維持、充実させるために医師、助産師の確保、増員に努める。</p>	<p>(3) 母子周産期医療</p> <p>・地域周産期母子医療センターとして24時間受け入れ出来る現在の診療体制を維持、充実させるために助産師を3名増員した。</p> <p>・NICUについては、限られた人員の中、ほぼフル稼働の状態を維持した。</p>	III	<p>周産期母子医療センターの主な実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>H22</th> <th>H23</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">分娩件数</td> <td>435件</td> <td>462件</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">年間入院患者数</td> <td>NICU</td> <td>216名</td> <td>245名</td> </tr> <tr> <td>GCU</td> <td>362名</td> <td>418名</td> </tr> <tr> <td>産科</td> <td>632名</td> <td>663名</td> </tr> <tr> <td colspan="2">母胎搬送件数</td> <td>56件</td> <td>61件</td> </tr> <tr> <td colspan="2">新生児搬送件数</td> <td>54件</td> <td>72件</td> </tr> </tbody> </table>			H22	H23	分娩件数		435件	462件	年間入院患者数	NICU	216名	245名	GCU	362名	418名	産科	632名	663名	母胎搬送件数		56件	61件	新生児搬送件数		54件	72件												
		H22	H23																																									
分娩件数		435件	462件																																									
年間入院患者数	NICU	216名	245名																																									
	GCU	362名	418名																																									
	産科	632名	663名																																									
母胎搬送件数		56件	61件																																									
新生児搬送件数		54件	72件																																									
<p>当医院でのネットワーク調整件数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>調整理由・年度</th> <th>H21</th> <th>H22</th> <th>H23</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>産科病末満室</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>産科医師手術・処置</td> <td>3</td> <td>1</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>NICU満末</td> <td>9</td> <td>5</td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table>			調整理由・年度	H21	H22	H23	産科病末満室	0	1	5	産科医師手術・処置	3	1	0	NICU満末	9	5	4																										
調整理由・年度	H21	H22	H23																																									
産科病末満室	0	1	5																																									
産科医師手術・処置	3	1	0																																									
NICU満末	9	5	4																																									
<p>母体搬送の受け入れ件数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分・年度</th> <th>H21</th> <th>H22</th> <th>H23</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>母体搬送</td> <td>111</td> <td>122</td> <td>170(4)</td> </tr> <tr> <td>救急搬送</td> <td>15</td> <td>16</td> <td>11</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ H23年度 () 数値はヘリコプター搬送</p>			区分・年度	H21	H22	H23	母体搬送	111	122	170(4)	救急搬送	15	16	11																														
区分・年度	H21	H22	H23																																									
母体搬送	111	122	170(4)																																									
救急搬送	15	16	11																																									
<p>産科合併妊婦</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目・年度</th> <th>H21</th> <th>H22</th> <th>H23</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>早産</td> <td>146</td> <td>129</td> <td>145</td> </tr> <tr> <td>PIH</td> <td>28</td> <td>35</td> <td>49</td> </tr> <tr> <td>常位胎盤・早期剥離</td> <td>11</td> <td>7</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>胎盤位置異常</td> <td>30</td> <td>17</td> <td>32</td> </tr> <tr> <td>羊水の異常</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>血液型不適</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>胎児異常</td> <td>7</td> <td>8</td> <td>32</td> </tr> <tr> <td>IUGR</td> <td>6</td> <td>16</td> <td>25</td> </tr> </tbody> </table>			項目・年度	H21	H22	H23	早産	146	129	145	PIH	28	35	49	常位胎盤・早期剥離	11	7	2	胎盤位置異常	30	17	32	羊水の異常	1	0	9	血液型不適	1	1	0	胎児異常	7	8	32	IUGR	6	16	25						
項目・年度	H21	H22	H23																																									
早産	146	129	145																																									
PIH	28	35	49																																									
常位胎盤・早期剥離	11	7	2																																									
胎盤位置異常	30	17	32																																									
羊水の異常	1	0	9																																									
血液型不適	1	1	0																																									
胎児異常	7	8	32																																									
IUGR	6	16	25																																									
<p>産科偶発合併妊婦</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目・年度</th> <th>H21</th> <th>H22</th> <th>H23</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>婦人科系疾患</td> <td>16</td> <td>22</td> <td>36</td> </tr> <tr> <td>心・血管疾患</td> <td>2</td> <td>6</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>血液疾患</td> <td>6</td> <td>0</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>腎疾患</td> <td>6</td> <td>2</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>糖尿病・妊娠性</td> <td>4</td> <td>6</td> <td>23</td> </tr> </tbody> </table>			項目・年度	H21	H22	H23	婦人科系疾患	16	22	36	心・血管疾患	2	6	5	血液疾患	6	0	2	腎疾患	6	2	6	糖尿病・妊娠性	4	6	23																		
項目・年度	H21	H22	H23																																									
婦人科系疾患	16	22	36																																									
心・血管疾患	2	6	5																																									
血液疾患	6	0	2																																									
腎疾患	6	2	6																																									
糖尿病・妊娠性	4	6	23																																									

岐阜県総合医療センター				岐阜県立多治見病院				岐阜県立下呂温泉病院																																																																																																																				
H23 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価 業務実績、 自己評価の説明、特筆すべき事項		自己 評価	H23 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価 業務実績、 自己評価の説明、特筆すべき事項		自己 評価	H23 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価 業務実績、 自己評価の説明、特筆すべき事項		自己 評価																																																																																																														
<table border="1"> <tr><td>糖尿病</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>甲状腺疾患</td><td>2</td><td>11</td><td>17</td></tr> <tr><td>自己免疫・膠原病</td><td>2</td><td>0</td><td>5</td></tr> <tr><td>呼吸器疾患</td><td>0</td><td>3</td><td>22</td></tr> <tr><td>消化器疾患</td><td>3</td><td>2</td><td>0</td></tr> <tr><td>精神・神経系</td><td>0</td><td>5</td><td>11</td></tr> <tr><td>運動機能系</td><td>0</td><td>0</td><td>1</td></tr> </table> <p>ハイリスク妊婦・分娩等（対象者）</p> <table border="1"> <tr><th>区分・年度</th><th>H21</th><th>H22</th><th>H23</th></tr> <tr><td>総合周産期加算</td><td>201</td><td>262</td><td>314</td></tr> <tr><td>ハイリスク妊娠</td><td>64</td><td>47</td><td>66</td></tr> <tr><td>ハイリスク分娩</td><td>40</td><td>17</td><td>40</td></tr> <tr><td>救急加算</td><td>120</td><td>122</td><td>171</td></tr> </table> <p>・新生児センター運営状況 総入院数が昨年よりも増加している。低出生体重児の救命できる週数が年々低下し、現在は在胎週数22週台の救命も可能となっている。周産期センターの整備に伴い、在胎27週以前の母体搬送が増加し、1,500g以下の極低出生体重児の入院が増加している。</p> <table border="1"> <tr><th>項目・年度</th><th>H21</th><th>H22</th><th>H23</th></tr> <tr><td>院内出生</td><td>174</td><td>197</td><td>224</td></tr> <tr><td>院外出生</td><td>128</td><td>135</td><td>132</td></tr> <tr><td>母体搬送</td><td>80</td><td>81</td><td>110</td></tr> <tr><td>超低出生体重児</td><td>27</td><td>12</td><td>25</td></tr> <tr><td>極低出生体重児</td><td>27</td><td>33</td><td>54</td></tr> </table> <p>新生児手術状況（件数）</p> <table border="1"> <tr><th>項目・年度</th><th>H21</th><th>H22</th><th>H23</th></tr> <tr><td>小児心臓外科</td><td>4</td><td>6</td><td>8</td></tr> <tr><td>小児脳神経外科</td><td>16</td><td>5</td><td>8</td></tr> <tr><td>小児外科</td><td>6</td><td>13</td><td>19</td></tr> <tr><td>耳鼻科（気管切開）</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td></tr> </table> <p>助産師外来・保健指導実績（平成21年4月より開始）</p> <table border="1"> <tr><th>項目・年度</th><th>H21</th><th>H22</th><th>H23</th></tr> <tr><td>保健指導</td><td>229</td><td>867</td><td>992</td></tr> <tr><td>助産師外来</td><td>5</td><td>2</td><td>2</td></tr> <tr><td>母乳相談</td><td>29</td><td>129</td><td>210</td></tr> </table>					糖尿病					甲状腺疾患	2	11	17		自己免疫・膠原病	2	0	5	呼吸器疾患	0	3	22	消化器疾患	3	2	0	精神・神経系	0	5	11	運動機能系	0	0	1	区分・年度	H21	H22	H23	総合周産期加算	201	262	314	ハイリスク妊娠	64	47	66	ハイリスク分娩	40	17	40	救急加算	120	122	171	項目・年度	H21	H22	H23	院内出生	174	197	224	院外出生	128	135	132	母体搬送	80	81	110	超低出生体重児	27	12	25	極低出生体重児	27	33	54	項目・年度	H21	H22	H23	小児心臓外科	4	6	8	小児脳神経外科	16	5	8	小児外科	6	13	19	耳鼻科（気管切開）	1	1	1	項目・年度	H21	H22	H23	保健指導	229	867	992	助産師外来	5	2	2	母乳相談	29	129	210										
糖尿病																																																																																																																												
甲状腺疾患	2	11	17																																																																																																																									
自己免疫・膠原病	2	0	5																																																																																																																									
呼吸器疾患	0	3	22																																																																																																																									
消化器疾患	3	2	0																																																																																																																									
精神・神経系	0	5	11																																																																																																																									
運動機能系	0	0	1																																																																																																																									
区分・年度	H21	H22	H23																																																																																																																									
総合周産期加算	201	262	314																																																																																																																									
ハイリスク妊娠	64	47	66																																																																																																																									
ハイリスク分娩	40	17	40																																																																																																																									
救急加算	120	122	171																																																																																																																									
項目・年度	H21	H22	H23																																																																																																																									
院内出生	174	197	224																																																																																																																									
院外出生	128	135	132																																																																																																																									
母体搬送	80	81	110																																																																																																																									
超低出生体重児	27	12	25																																																																																																																									
極低出生体重児	27	33	54																																																																																																																									
項目・年度	H21	H22	H23																																																																																																																									
小児心臓外科	4	6	8																																																																																																																									
小児脳神経外科	16	5	8																																																																																																																									
小児外科	6	13	19																																																																																																																									
耳鼻科（気管切開）	1	1	1																																																																																																																									
項目・年度	H21	H22	H23																																																																																																																									
保健指導	229	867	992																																																																																																																									
助産師外来	5	2	2																																																																																																																									
母乳相談	29	129	210																																																																																																																									
◎特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント				H23 検証 結果	◎特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント				H23 検証 結果	H23 検証 結果																																																																																																																		

岐阜県総合医療センター			岐阜県立多治見病院			岐阜県立下呂温泉病院																																																														
H23 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H23 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H23 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価																																																													
	業務実績、 自己評価の説明、特筆すべき事項	自己 評価		業務実績、 自己評価の説明、特筆すべき事項	自己 評価		業務実績、 自己評価の説明、特筆すべき事項	自己 評価																																																												
<p>(4) がん医療センター (がん医療)</p> <p>項目番号 24</p> <p>平成 22 年 4 月に地域がん診療連携拠点病院として引続き指定を受け、地域の医療機関と密接な連携をとり、がん患者に対しより質の高い医療を提供する体制 (①放射線治療体制、化学療法治療にかかるがん診療体制、②緩和ケア体制、③がん相談体制) の充実に努めるとともに、がんに対し、早期発見、早期治療など根治治療を実施する。がん末期患者に対しては医師、薬剤師、看護師などからなる緩和ケアチームが、がんによる痛みや不安などの苦痛をできる限り少なくし、患者と家族がよりよい生活を送ることができるよう支援する。また、がん患者と家族の療養上の不安や悩みに対応するために、「がん相談支援センター」の機能の充実を図る。</p>	<p>・がん医療センターは院内におけるがん医療に関する部門をまとめたものであり、「(緩和ケアチーム、がん相談支援センター、セカンドオピニオン外来、緩和ケア外来、化学療法室、がんセンターボード、がん登録室、地域連携がん部門・各診療部)」により構成し) がん診療連携拠点病院に関する事業を実施し機能の充実を図った。</p> <p>院内研修会の実施</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>開催月</th> <th>対象</th> <th>内 容</th> <th>参加者 〇は院外</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5 月</td> <td>医師</td> <td>医師の緩和ケア研修会</td> <td>30 (9)</td> </tr> <tr> <td>6 月</td> <td>全職員</td> <td>岐阜県医療研究会：がん治療を支える口腔ケア</td> <td>148 (32)</td> </tr> <tr> <td>9 月</td> <td>全職員</td> <td>がん診療連携拠点病院 5 周年記念講演：がんの予防と発生</td> <td>162 (1)</td> </tr> <tr> <td>7 ～ 12 月</td> <td>看護師</td> <td>緩和ケアコース全 6 回</td> <td>13 (3)</td> </tr> <tr> <td>1 月</td> <td>全職員</td> <td>臨床に生かす口腔ケア</td> <td>90 (0)</td> </tr> <tr> <td>3 月</td> <td>全職員</td> <td>緩和ケア講演会</td> <td>145 (30)</td> </tr> </tbody> </table> <p>・また、奇数月の第 2 水曜日はがんカンファレンスを院内・外の医師とともに行っており、がん事例の検討が行われている。[年間参加者数 544 人うち院外 212 人 (約 40%)] [がん関連認定看護師] がん性疼痛看護 1 名、がん化学療法看護 1 名、WOC 3 名、摂食嚥下障害看護 1 名</p> <p>・緩和ケアチームの体制 医師 (6 名)、歯科医師 (1 名)、看護師 (5 名)、薬剤師 (1 名)、臨床心理 (2 名)、栄養士 (1 名)、リハビリ (1 名) 平成 23 年度緩和チーム依頼者数は 174 人であった。</p> <p>治療の実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度・区分</th> <th>H 2 1</th> <th>H 2 2</th> <th>H 2 3</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>外科的治療</td> <td>1,173</td> <td>1,269</td> <td>1,285</td> </tr> <tr> <td>外来がん化学療法</td> <td>3,079</td> <td>3,308</td> <td>3,242</td> </tr> <tr> <td>入院がん化学療法</td> <td>919</td> <td>866</td> <td>845</td> </tr> <tr> <td>放射線治療</td> <td>419</td> <td>421</td> <td>400</td> </tr> </tbody> </table>	開催月	対象	内 容	参加者 〇は院外	5 月	医師	医師の緩和ケア研修会	30 (9)	6 月	全職員	岐阜県医療研究会：がん治療を支える口腔ケア	148 (32)	9 月	全職員	がん診療連携拠点病院 5 周年記念講演：がんの予防と発生	162 (1)	7 ～ 12 月	看護師	緩和ケアコース全 6 回	13 (3)	1 月	全職員	臨床に生かす口腔ケア	90 (0)	3 月	全職員	緩和ケア講演会	145 (30)	年度・区分	H 2 1	H 2 2	H 2 3	外科的治療	1,173	1,269	1,285	外来がん化学療法	3,079	3,308	3,242	入院がん化学療法	919	866	845	放射線治療	419	421	400	III	<p>(4) がん診療拠点</p> <p>項目番号 23</p> <p>・がん地域連携クリニカルパスの運用拡大を図る。</p> <p>・最先端の放射線機器導入に向けて治療棟を建設整備し、スタッフの研修を進める。</p> <p>・地域の医師を対象とした緩和ケア研修を開催する。</p> <p>・昨年度に引き続き院内がんセンターボードの質的・量的充実を目指す。(年 3 回以上開催する予定)</p>	<p>(4) がん診療拠点</p> <p>・がん地域連携クリニカルパスの運用促進のための啓蒙活動を行った。 平成 23 年度パス運用実績 3 例 (前年度 0 例)</p> <p>・がん治療成績の向上と患者負担の軽減のために、高精度放射線治療装置の導入を決定し、治療棟建築に着手した。</p> <p>・地域医療従事者を対象とした緩和ケア勉強会を月 1 回開催した。</p> <p>・院内・院外職員を対象にがんセンターボードを 6 回開催し、がん患者の症状、状態および治療方針等にかかる意見交換を行った。</p> <p>・がん相談に関しては、電話相談 30 件、面接相談 193 件の相談を受け付けた。</p> <p>がん患者 (入院) 等の状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H 2 2</th> <th>H 2 3</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>患者数</td> <td>1,338 人</td> <td>1,274 人</td> </tr> <tr> <td>手術件数</td> <td>1,052 件</td> <td>1,025 件</td> </tr> <tr> <td>化学療法件数</td> <td>884 件</td> <td>779 件</td> </tr> <tr> <td>放射線施行回数</td> <td>3,804 件</td> <td>3,177 件</td> </tr> </tbody> </table>		H 2 2	H 2 3	患者数	1,338 人	1,274 人	手術件数	1,052 件	1,025 件	化学療法件数	884 件	779 件	放射線施行回数	3,804 件	3,177 件	III
開催月	対象	内 容	参加者 〇は院外																																																																	
5 月	医師	医師の緩和ケア研修会	30 (9)																																																																	
6 月	全職員	岐阜県医療研究会：がん治療を支える口腔ケア	148 (32)																																																																	
9 月	全職員	がん診療連携拠点病院 5 周年記念講演：がんの予防と発生	162 (1)																																																																	
7 ～ 12 月	看護師	緩和ケアコース全 6 回	13 (3)																																																																	
1 月	全職員	臨床に生かす口腔ケア	90 (0)																																																																	
3 月	全職員	緩和ケア講演会	145 (30)																																																																	
年度・区分	H 2 1	H 2 2	H 2 3																																																																	
外科的治療	1,173	1,269	1,285																																																																	
外来がん化学療法	3,079	3,308	3,242																																																																	
入院がん化学療法	919	866	845																																																																	
放射線治療	419	421	400																																																																	
	H 2 2	H 2 3																																																																		
患者数	1,338 人	1,274 人																																																																		
手術件数	1,052 件	1,025 件																																																																		
化学療法件数	884 件	779 件																																																																		
放射線施行回数	3,804 件	3,177 件																																																																		

岐阜県総合医療センター			岐阜県立多治見病院			岐阜県立下呂温泉病院																												
H23 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価 業務実績、 自己評価の説明、特筆すべき事項		自己 評価	H23 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価 業務実績、 自己評価の説明、特筆すべき事項		自己 評価	H23 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価 業務実績、 自己評価の説明、特筆すべき事項		自己 評価																							
<p>がん患者数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度・区分</th> <th>H21</th> <th>H22</th> <th>H23</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>入院</td> <td>2,426</td> <td>2,409</td> <td>2,513</td> </tr> <tr> <td>外来</td> <td>49,997</td> <td>54,574</td> <td>61,128</td> </tr> <tr> <td>院内死亡がん患者</td> <td>141</td> <td>147</td> <td>123</td> </tr> </tbody> </table> <p>・がん相談支援センターは、「相談室」「セカンドオピニオン」「退院調整室」の3つの部署のがん相談をまとめている。</p> <p>がん相談支援センターの活動実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H21</td> <td>951 件</td> </tr> <tr> <td>H22</td> <td>1,130 件</td> </tr> <tr> <td>H23</td> <td>1,402 件</td> </tr> </tbody> </table> <p>・相談内容は、在宅医療、介護・看護、ホスピス・緩和ケア、転院、セカンドオピニオン、治療の順が多い。</p> <p>・また、23年1月からは、がん患者サロンを「ほっとサロン」と命名し、毎月1回開催した。</p>			年度・区分	H21	H22	H23	入院	2,426	2,409	2,513	外来	49,997	54,574	61,128	院内死亡がん患者	141	147	123	年度	件数	H21	951 件	H22	1,130 件	H23	1,402 件								
年度・区分	H21	H22	H23																															
入院	2,426	2,409	2,513																															
外来	49,997	54,574	61,128																															
院内死亡がん患者	141	147	123																															
年度	件数																																	
H21	951 件																																	
H22	1,130 件																																	
H23	1,402 件																																	
◎特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント			H22 検証 結果 III	◎特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント			H22 検証 結果 III																											

岐阜県総合医療センター			岐阜県立多治見病院			岐阜県立下呂温泉病院																																																				
H23 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H23 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H23 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価																																																			
	業務実績、 自己評価の説明、特筆すべき事項	自己 評価		業務実績、 自己評価の説明、特筆すべき事項	自己 評価		業務実績、 自己評価の説明、特筆すべき事項	自己 評価																																																		
<p>(5) 女性医療センター 項目番号 25</p> <p>女性が診療、治療を受けやすい女性専用病棟での治療を実施し、婦人科疾患、乳腺疾患等さまざまな女性特有の病気を持つ患者が安心して治療を受けられるようプライバシーの保護と安らぎづくりに努める。また、女性の「心」・「体」を総合的に診察する「女性外来」を専門外来として設置する。</p>	<p>・診療体制は、院内各診療科常勤女性医師20名（内科、外科、産婦人科、耳鼻咽喉科、皮膚科など）と昨年度11名と比べて増強を図り、サポート（必要に応じ、院内女性心理療法士による心理カウンセリングも可能）している。</p> <p>・当院では、8階東病棟を「女性病棟」として、婦人科、乳腺外科、外科、消化器内科の女性入院患者の治療に取り組んだ。</p> <p>女性特有の病気を持つ患者が安心して治療を受けられるようプライバシーの保護や安らぎづくりに努めた。</p> <p>特にソフト面での気配りとして、カーテンの色、病棟の色彩、談話室の雑誌、病棟に流れる音楽等に女性的なものを導入した。</p> <p>実績（8東入院患者数）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目・年度</th> <th>H21</th> <th>H22</th> <th>H23</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>産婦人科</td> <td>596</td> <td>613</td> <td>559</td> </tr> <tr> <td>外科</td> <td>385</td> <td>378</td> <td>457</td> </tr> <tr> <td>消化器科</td> <td>214</td> <td>195</td> <td>183</td> </tr> </tbody> </table> <p>婦人科疾患</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目・年度</th> <th>H21</th> <th>H22</th> <th>H23</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>卵巣癌</td> <td>129</td> <td>68</td> <td>83</td> </tr> <tr> <td>卵巣腫瘍</td> <td>70</td> <td>72</td> <td>66</td> </tr> <tr> <td>子宮癌（体・内膜）</td> <td>95</td> <td>75</td> <td>71</td> </tr> <tr> <td>子宮筋腫</td> <td>59</td> <td>66</td> <td>44</td> </tr> <tr> <td>子宮頸がん</td> <td>69</td> <td>95</td> <td>79</td> </tr> <tr> <td>乳がん</td> <td>149</td> <td>139</td> <td>169</td> </tr> </tbody> </table> <p>女性外来患者数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>H21</th> <th>H22</th> <th>H23</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1,289人</td> <td>1,133人</td> <td>1,612人</td> </tr> </tbody> </table>	項目・年度	H21	H22	H23	産婦人科	596	613	559	外科	385	378	457	消化器科	214	195	183	項目・年度	H21	H22	H23	卵巣癌	129	68	83	卵巣腫瘍	70	72	66	子宮癌（体・内膜）	95	75	71	子宮筋腫	59	66	44	子宮頸がん	69	95	79	乳がん	149	139	169	H21	H22	H23	1,289人	1,133人	1,612人	III	<p>(5) 精神科医療・感染症医療 項目番号 24</p> <p>・感染症病床を確保し、引き続き対象患者の受け入れ体制を維持する。</p> <p>・常勤精神科医師の増員を確実なものとし、病棟開設を目指す。</p> <p>・病棟マニュアル等、開設に向けての整備を行う。</p>	<p>(5) 精神科医療・感染症医療</p> <p>・感染症病床（6床）を確保し、引き続き対象患者の受け入れ体制を維持した。</p> <p>・精神科病棟の開設に向けて準備委員会を立ち上げ、マニュアル等の整備をおこなった。また、常勤精神科医師1名を増員し、加えて平成24年度からは新規医師2名が確保でき、平成24年5月からの開設が可能となった。</p>	IV			
項目・年度	H21	H22	H23																																																							
産婦人科	596	613	559																																																							
外科	385	378	457																																																							
消化器科	214	195	183																																																							
項目・年度	H21	H22	H23																																																							
卵巣癌	129	68	83																																																							
卵巣腫瘍	70	72	66																																																							
子宮癌（体・内膜）	95	75	71																																																							
子宮筋腫	59	66	44																																																							
子宮頸がん	69	95	79																																																							
乳がん	149	139	169																																																							
H21	H22	H23																																																								
1,289人	1,133人	1,612人																																																								
◎特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント			◎特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント			◎特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント																																																				
		III			III																																																					
			<p>(6) 緩和ケア 項目番号 25</p> <p>・開設から1年が経過し、看護体制が軌道に乗ったことから、今年度はさらに緩和ケア病棟の運用を推進し、受け入れ入院患者の増加を目指す。</p> <p>・地域との連携を引き続き構築する。</p> <p>緩和ケアの患者動向</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H22</th> <th>H23</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>入院患者数</td> <td>2,332人</td> <td>3,777人</td> </tr> <tr> <td>外来患者数</td> <td>72人</td> <td>101人</td> </tr> </tbody> </table>		H22	H23	入院患者数	2,332人	3,777人	外来患者数	72人	101人	<p>(6) 緩和ケア</p> <p>・がん看護専門看護師を2名に増員した。</p> <p>・入院患者数が前年度よりも増加した。</p> <p>・地域医療施設を対象とした講演会や、勉強会及び学会発表を積極的に行った。</p>	III																																												
	H22	H23																																																								
入院患者数	2,332人	3,777人																																																								
外来患者数	72人	101人																																																								
			◎特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント																																																							
					IV																																																					